

信州大学医学部附属病院 心臓血管外科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年11月18日

「大動脈弓部を含む広範囲大動脈瘤に対する正中切開＋左開胸手術の有用性」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5677
研究課題名	大動脈弓部を含む広範囲大動脈瘤に対する正中切開＋左開胸手術の有用性
所属(診療科等)	心臓血管外科
研究責任者(職名)	茅野周治(医員)
研究実施期間	医学部長による許可日～2027年11月1日
研究の意義、目的	大動脈弓部を含む広範囲大動脈瘤においては、通常開胸手術やステントグラフト治療などを組み合わせた分割手術が一般的ですが、治療回数が増えるなど体への負担が大きいことが懸念されます。当院では同様な症例に対して左開胸を併施した一期的な人工血管置換術を施行しており、手術成績等を検討することで、今後の診療に役立てたいと考えています。
対象となる方	2019年1月1日から2022年8月31日の期間に当院で弓部大動脈瘤について人工血管置換術を受けられた方
利用する診療記録	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、手術内容、治療内容など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、左開胸を併施した一期的な大人工血管術について治療成績を検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名)：茅野 周治(心臓血管外科・医員) 電話：0263-37-2657

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。